

立命館大学・滋賀県立大学 学生作品展

建築学生 から見える

滋賀の現在と未来展

2022年8月23日（火）-9月 3日（土）

9:30-17:00（16:30 最終入館、8月29日休館）

滋賀県立美術館 ギャラリー
（大津市瀬田南大萱町 1740-1）

※ギャラリーの入場料は無料です。

琵琶湖を中心として都市と自然が共存する滋賀は、
建築を学ぶ学生にとってどのような場所なのだろうか？

滋賀県立大学環境建築デザイン学科と

立命館大学建築都市デザイン学科で学ぶ学生の作品を通じて、

滋賀の地域や文化、環境や空間の課題を掘り下げ、

未来を描く場としたい。

主催：立命館大学理工学部、滋賀県立大学環境建築デザイン学科、滋賀県立美術館

ギャラリートーク

8月27日（土）10:00-12:00

【登壇予定者】

出展者

保坂健二郎 | 滋賀県立美術館ディレクター

荒井保洋 | 滋賀県立美術館学芸員

山崎泰寛 | 滋賀県立大学准教授

永井拓生 | 滋賀県立大学講師

宗本晋作 | 立命館大学教授

阿部俊彦 | 立命館大学准教授